



受付日：平成27年2月23日
 受付番号：HP15-KT048

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
 平成27年3月30日

東京都港区芝5-1
 徳栄ビル本館
 ハウスプラス確認検査株式会社
 代表取締役社長 川股 浩志



1. 接合金物名称	「クリSW付角座金」																																				
2. 試験依頼者	株式会社 栗山百造 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9																																				
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の構造試験を実施し、荷重-変位関係を明らかにする。																																				
4. 試験内容	座金のめり込み試験 なお、準拠する試験方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。																																				
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「クリSW付角座金」 材 質：座金部:SPHC(JIS G 3131^{*1}) パネ部:SWRH57~77(JIS G 3506)^{*2} 寸 法：座金部:40mm×40mm、板厚4.5mm、孔径φ14mm パネ部:外径φ22.7mm、内径φ13mm、板厚3.2mm 表面処理:Ep-Fe/Zn 8/CM 2 (JIS H 8610^{*3})</p> <p>「六角ナットM12」 材 質：強度区分4を満足する炭素鋼(JIS B 1181^{*4}) 寸 法：M12 表面処理:Ep-Fe/Zn 8/CM 2 (JIS H 8610^{*3})</p> <p>2) 軸組材料</p> <p>木材:105mm×105mm スギ 無等級材^{*5} 含水率:10.0~14.5% 全乾密度:0.36~0.38g/cm³</p> <p>^{*1} JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯 ^{*2} JIS G 3506 硬鋼線材 試験では、SWRH62Aを使用した ^{*3} JIS H 8610 電気亜鉛めっき ^{*4} JIS B 1181 六角ナット ^{*5} 試験では、芯持ち材を用いた。接合金物がめり込む周辺部は節等の欠点を含まないものとし、縁距離</p>																																				
6. 試験条件等	試験体は、鋼製ブロックの上に設置し、加力点から木材両木口側150mmの位置で鋼帯(接触面寸法:100mm×100mm)を用いて強固に緊結した。 加力方向と木材の繊維方向とのなす角度は90度とした。 木材の幅方向の中心に孔(φ15mm)をあけ、加力用ボルト(全ねじハイテンションボルトM12)、座金(80mm×80mm)及び六角ナットM12により、座金を木材に固定した(締付けトルク管理値:30N・m)。 試験は、単調加力とし、載荷速度を0.04mm/秒とした。試験体数は6体とした。																																				
7. 試験結果	<p>特定変位時荷重</p> <table border="1"> <tr> <td>特定変位 [mm]</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>荷重(6体の平均値) [kN]</td> <td>9.81</td> <td>11.37</td> <td>12.46</td> <td>13.60</td> <td>14.81</td> </tr> <tr> <td>標準偏差</td> <td>0.483</td> <td>0.888</td> <td>1.152</td> <td>1.113</td> <td>1.506</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>特定変位 [mm]</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>荷重(6体の平均値) [kN]</td> <td>15.65</td> <td>16.61</td> <td>16.88</td> <td>17.79</td> <td>18.21</td> </tr> <tr> <td>標準偏差</td> <td>1.747</td> <td>1.843</td> <td>1.597</td> <td>1.674</td> <td>1.588</td> </tr> </table>	特定変位 [mm]	1	2	3	4	5	荷重(6体の平均値) [kN]	9.81	11.37	12.46	13.60	14.81	標準偏差	0.483	0.888	1.152	1.113	1.506	特定変位 [mm]	6	7	8	9	10	荷重(6体の平均値) [kN]	15.65	16.61	16.88	17.79	18.21	標準偏差	1.747	1.843	1.597	1.674	1.588
特定変位 [mm]	1	2	3	4	5																																
荷重(6体の平均値) [kN]	9.81	11.37	12.46	13.60	14.81																																
標準偏差	0.483	0.888	1.152	1.113	1.506																																
特定変位 [mm]	6	7	8	9	10																																
荷重(6体の平均値) [kN]	15.65	16.61	16.88	17.79	18.21																																
標準偏差	1.747	1.843	1.597	1.674	1.588																																
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター:神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24																																				
9. 試験実施日	平成27年3月18日																																				
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介 土屋 江利佳																																				

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。

評 定 書

株式会社栗山百造

代表取締役社長 栗山 百次郎 様

平成27年2月23日付で申請を承諾した下記の構造方法について、別紙評定報告書に基づき構造耐力上支障ないものと判断し、評定する。

平成27年3月30日

ハウスプラス確認検査株式会社

代表取締役社長 川股 孝志



記

1. 件名

座金部：熱間圧延軟鋼板及び鋼帯 SPHC (JIS G 3131)、板厚 4.5mm、40mm 角、孔径 ϕ 14mm / バネ部：硬鋼線材 SWRH57~77 (JIS G 3506)、板厚 3.2mm、外径 ϕ 22.7mm、内径 ϕ 13mm / 木造軸組工法建築物の木材とボルト等を緊結させるための座金
「クリ SW 付角座金」

2. 評定事項

「クリ SW 付角座金」の引張方向に対する構造性能が、「厚さ 4.5mm、40mm 角の角座金」(平成 12 年建設省告示第 1460 号第二号表 3) と同等であること

3. 評定結果

「クリ SW 付角座金」の引張方向に対する構造性能は、「厚さ 4.5mm、40mm 角の角座金」(平成 12 年建設省告示第 1460 号第二号表 3) と同等である

ただし、「クリ SW 付角座金」の品質管理については本評定の範囲外とする。

以上